

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

<b>事業所名</b>	グループホーム青い鳥
日付	平成17年2月4日
<b>評価機関名</b>	社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
評価調査員	病院での相談援助業務歴30年、家族介護歴13年 居宅介護支援事業所での認知症高齢者介護歴 4年
<a href="#">自主評価結果を見る（事業所の自主評価結果にリンクします）</a>	
<a href="#">評価項目の内容を見る（岡山県の定めた評価項目へリンクします）</a>	
<b>事業者のコメントを見る</b> （評価結果に対する事業者の改善状況についてコメントがあります！）	

**外部評価の結果**

<b>調評</b>
全体を通して（特に良いと思われる点など）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームは寺院、民家、田畑等が、周辺にあり緑に囲まれたのどかで閑静な場所にあり、車で約10分程度の生活圏内には、JR駅、商店、病院、特別養護老人ホーム等があります。</li> <li>・時間ごとのマニュアルではなく、入居者のペースを大切にされたケアがなされています。</li> <li>・従来の施設では実行しにくい、入居者との対話に充分時間を当て、入居者の尊厳を大切にしたいと願う管理者と職員が協力して支援しています。</li> <li>・利用しやすい料金で設定されています。</li> <li>・困っている家族の入居相談に、できるだけ応じる姿勢を持っています。</li> </ul>
特に改善の余地があると思われる点
<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループホームの理念について、職員間で話合ったことを、わかりやすく、明確にして、見やすいところに掲示されると良いのではないのでしょうか。</li> <li>・倉庫を買い取り、改造したため不備面が多く、建物の外周も整地がされていないために、ややもすると、閉じこもりがちな生活になっている傾向がうかがえます。</li> <li>・管理者が事業者であり、介護者でもあり、献立作りもして、調理もしているため、多忙であり管理者に余裕が無く、職員間の役割分担が必要と思われます。</li> <li>・入居相談時のアセスメントや介護計画の作成の必要性を感じます。</li> <li>・申し送り、ミーティングなどされていますが、記録に残していく必要があるのではないのでしょうか。</li> <li>・事務室が狭いですが、関係書類の整理整頓が必要ではないのでしょうか。</li> <li>・利用されていないトイレ周辺の収納スペースについて検討が必要ではないのでしょうか。</li> <li>・ホームの内装とともに倉庫の名残があり、すりガラスや業務用蛍光灯が使用されている等、家庭的な雰囲気欠けに乏しく殺風景に感じます。馴染みの物や季節感のある物を採り入れて家庭的で温かな環境づくりに向けて検討の必要があるのではないのでしょうか。</li> <li>・ホームの構造上の問題で備品の保管場所や会議、相談場所に苦慮されていますが、居室を他用するのは本人、家族の了解を得たとしても使用しないようにする必要があるのではないのでしょうか。</li> <li>・退去理由やアクシデントも含め、詳細な記録を残しておかれることが、次のサービスの質の向上につながると思われます。</li> </ul>

**運営理念**

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間に追われず、ゆっくり入居者の話しを聞くことを大切にしています。</li> <li>・入居者の笑顔を大切にしています。</li> <li>・管理者は、ホームは5名程度の小人数の生活が望ましいと考えており、「その人らしい生活」、「外食やドライブ等が普通にできる生活」などの実現をめざしています。</li> </ul>		

**生活空間づくり**

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間づくり		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の環境づくり		
4	建物の外周りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員自身が、落ちついて、大きな声で話したりしないように、声のトーンに気がついたり、派手な服装をしないように気を付けています。また、笑顔で入居者に接するようにしています。</li> <li>・テレビの音量、放映時間にも気を配っています。</li> <li>・気の合う同士の間柄づくりにも気を配っています。</li> <li>・入居者が、我慢をして生活を送ることがないように気を付けています。</li> </ul>		

**ケアサービス**

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人のできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

**ケアサービス（つづき）**

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	痴呆の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者、一人ひとりの大切な思い出を、良く聴き、語り合うことを大切にしています。</li> <li>・入居者の故郷を大切に、話題にしています。</li> <li>・個人的な内容を、他の入居者の前で、あからさまに披露しないようにしています。</li> <li>・居室を、職員のミーティングのために使用するときは、入居者の了解を得ています。</li> </ul>		

**運営体制**

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病状等に関して主治医と連携を図るようにしています。また、必要に応じて精神科の診療を勧められています。</li> <li>・入居者の日常的な健康管理も含めて、医療機関との連携を密にされると良いと思われます。</li> </ul>		